

様式コード			
4	3	0	0

国民年金

## 第3号被保険者関係届



令和 年 月 日提出

提出者情報	届出記入の基礎年金番号に誤りがないことを確認しました。	
	事業所所在地	〒163 - 8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第一本庁舎 北塔39階
	事業所名称	東京都職員共済組合事務局
	事業主氏名	年金保険部 医療保険課長
電話番号	03 ( 5320 ) 7324	
事業主等受付年月日	令和 年 月 日	

日本年金機構

都共済組合 組合員番号

社会保険労務士記載欄

氏名等

A. 第2号被保険者 配偶者欄 → 組合員記入	① 氏名 (フリガナ)	② 生年月日	5. 昭和 7. 平成	年 月 日	③ 性別	1. 男性 2. 女性
	⑤ 住所	〒 - 都道府県	④ 基礎年金番号			

届出内容に応じて、該当・非該当(変更)のいずれかを○で囲み、記入してください。

B. 第3号被保険者欄 → 組合員の被扶養配偶者記入	① 氏名	この届書記載のとおり届出します。 令和 年 月 日 日本年金機構理事長あて (フリガナ) (氏名)		② 生年月日	5. 昭和 7. 平成	年 月 日	③ 性別(続柄)	1. 夫 3. 夫(未届) 2. 妻 4. 妻(未届)				
	⑦ 住所	〒 -	⑧ 電話番号		④ 基礎年金番号		⑥ 外国人通称名	(フリガナ)				
	⑨ 該当 第3号被保険者になった日	7. 平成 9. 令和	年 月 日	⑩ 理由	1. 配偶者の就職 2. 婚姻 3. 離職 4. 収入減少 5. その他 ( )	⑤ 外国籍		⑭ 備考				
	⑪ 非該当(変更) 第3号被保険者でなくなった日	7. 平成 9. 令和	年 月 日	⑬ 理由	1. 死亡(令和 年 月 日) 2. 離婚 3. 収入増加 6. その他 ( )	⑦ 住所	1. 同居 2. 別居 ※同居の場合も住民票の住所を記入してください。 ※海外居住者は国内協力者住所を記入してください。なお、協力者が親族の場合は協力者氏名及び続柄を併せて記入してください。	⑧ 電話番号	1. 自宅 2. 携帯 3. 勤務先 4. その他 ( )			
右の⑮~⑰の欄は、海外へ転出した場合や海外から転入した場合にいずれかを○で囲み、記入してください。	⑮ 海外特例要件該当	海外特例要件に該当した日	9. 令和	年 月 日	⑯ 理由	1. 留学 2. 同行家族 3. 特定活動	⑰ 海外特例要件非該当	海外特例要件に非該当となった日	9. 令和	年 月 日	⑱ 理由	1. 国内転入(令和 年 月 日) 2. その他 ( )

健康保険証の発行元に確認を受けてください。 ※届書記載の配偶者が協会けんぽ加入者の場合は、確認不要です。

医療保険者記入欄	組合(保険者)番号	32130213
	上記のとおり第3号被保険者関係届の届出がありましたので提出します。	
	届出記載の第3号被保険者は、健康保険組合又は共済組合に加入している者の被扶養者であることを確認する。 認定年月日 令和 年 月 日 (「⑨第3号被保険者になった日」と同じ場合は、記載の必要はありません)	
	所在地	〒163 - 8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第一本庁舎 北塔39階
	名称	東京都職員共済組合事務局
	代表者等氏名	年金保険部 医療保険課長
電話	03 ( 5320 ) 7324	

共済組合に2部(原本1部、写し1部)をご提出ください

様式コード			
4	3	0	0

国民年金 第3号被保険者関係届



令和 年 月 日提出

提出者情報	届出記入の基礎年金番号に誤りがないことを確認しました。	日本年金機構
	事業所所在地 〒163 - 8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第一本庁舎 北塔39階	都共済組合 組合員番号 1 1 1 1 1 1 1 1
	事業所名称 東京都職員共済組合事務局	社会保険労務士記載欄 氏名等 記入不要
	事業主氏名 被扶養者認定申告書の所属所受付日 と同一の日付を記入	
電話番号 0320 7324	事業主等 受付年月日 令和 X 年 X 月 X 日	

A. 配偶者欄 → 組合員記入	① 氏名 (フリガナ) キョウサイ タロウ	② 生年月日 5. 昭和 7. 平成 △ △ □ □ ○ ○ 性別 1. 男性 2. 女性
	④ 氏名 共済 太郎	④ 基礎年金番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
	⑤ 住所 〒000 - 1111 東京都 ○○区 △△	④ 組合員の基礎年金番号を記入(左詰め・10桁) ※年金手帳や基礎年金番号通知書で、番号をご確認ください

届出内容に応じて、該当・非該当(変更)のいずれかを○で囲み、記入してください。

B. 第3号被保険者欄 → 組合員の被扶養配偶者記入	① 氏名 (フリガナ) キョウサイ ハナコ (氏名) 共済 花子	② 生年月日 5. 昭和 7. 平成 □ □ ○ ○ △ △ 性別(続柄) 1. 夫(未届) 2. 妻 3. 夫(未届) 4. 妻(未届)
	④ 被扶養配偶者の基礎年金番号を記入	④ 基礎年金番号 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0
	⑦ 住所 〒0000 - 1111 東京都 ○○区 △△町 ○丁目○番○号	⑤ 外国籍 外国人通称名 (フリガナ) ⑧ 1. 自宅 2. 携帯 3. 勤務先 4. その他
	⑨ 被扶養配偶者となる該当日を記入 ・退職日の翌日、婚姻日等 ・組合員が新規採用されたことにより 第3号に該当する場合は、組合員の 採用日	⑩ 該当する理由にマル 1. 配偶者の就職 2. 婚姻 3. 離職 4. 収入減少 5. 国籍 6. その他
	⑩ 被扶養配偶者となる該当日を記入 ・退職日の翌日、婚姻日等 ・組合員が新規採用されたことにより 第3号に該当する場合は、組合員の 採用日	⑪ 「36. 地方公務員等共済組合」にマル

健康保険証の発行元に確認を受けてください。 ※届書記載の配偶者が協会けんぽ加入者の場合は、確認不要です。

記入欄 医療保険者	組合(保険者)番号 32130213
	上記のとおり第3号被保険者関係届の届出がありましたので提出します。
	届出記載の第3号被 記入不要 養者であることを確認する。
電話	

# 記入方法

この届書は、以下の場合に提出していただくものです。

- ・健康保険組合または共済組合・国民健康保険組合に加入する第2号被保険者の配偶者が国民年金第3号被保険者に該当した場合
- ・すでに健康保険・船員保険の被扶養者となっている配偶者が、20歳到達により国民年金第3号被保険者に該当した場合
- ・健康保険の任意継続中のため、配偶者の健康保険被扶養者とならず、国民年金第3号被保険者にのみ該当した場合
- ・国民年金第3号被保険者の収入が基準以上に増加したことによって扶養から外れた場合
- ・配偶者である第2号被保険者と離婚した場合
- ・海外居住の方が海外特例要件に該当または非該当となる場合

・この届出では、国民年金第3号被保険者にかかる資格取得・種別変更・種別確認(3号該当)・資格喪失・死亡の届出、氏名・生年月日・性別の変更(訂正)の届出、被扶養配偶者非該当、海外特例要件該当・非該当の届出をすることができます。

## 記入方法

### <A. 配偶者欄(第2号被保険者である組合員が記入)>

- ①氏名 : 氏名は住民票に登録されている氏名を記入してください。  
フリガナはカタカナで正確に記入してください。
- ②生年月日 : 年号は該当する番号を○で囲んでください。  
生年月日は右図のように記入してください。
- ④基礎年金番号 : 年金手帳や基礎年金番号通知書を確認した上で、  
基礎年金番号を10桁・左詰めで記入してください。
- ⑤住所 : 必ず住民票の住所を記入してください。

5.昭和 7.平成 9.令和	6	3	0	5	0	3
----------------------	---	---	---	---	---	---

### <B. 第3号被保険者欄(組合員の被扶養配偶者が記入)>

①～④、⑦は必ず記入してください。また該当の場合は⑨～⑪を、非該当・変更の場合は⑫～⑬を記入してください。

海外特例要件該当の場合は⑮～⑯を、海外特例要件非該当の場合は⑰～⑱を記入してください。

- ①氏名 : 第3号被保険者が配偶者(第2号被保険者)を通じて事業主にこの届書を提出する日付を記入してください。  
※20歳未満または60歳以上の方は第3号被保険者には該当しませんので、ご注意ください。  
氏名は住民票に登録されている氏名を記入してください。
- ③性別(続柄) : 該当する番号を○で囲んでください。  
内縁関係にある場合は、「3. 夫(未届)」「4. 妻(未届)」のいずれかを○で囲んでください。
- ④基礎年金番号 : 年金手帳や基礎年金番号通知書を確認した上で、基礎年金番号を10桁・左詰めで記入してください。
- ⑤外国籍 : 所属する国名を記入してください。
- ⑥外国人通称名 : 郵送物の宛名等について、通称名での登録を希望する場合は住民票に登録された通称名を記入してください。  
フリガナはカタカナで正確に記入してください。
- ⑦住所 : 配偶者(第2号被保険者)と同居または別居のいずれかを○で囲んだ上で、住民票の住所を記入してください。  
※住民票の住所と別の住所に通知書の送付を希望する場合、「国民年金第3号被保険者住所変更届」に別送先を記入して  
本届書とあわせて提出してください。  
※海外居住者については、郵送物が届く国内における協力者住所(親族、第2号被保険者の勤務先住所等)を方書も含めて  
記入してください。なお、⑭「備考」欄には、第3号被保険者の海外住所を記入し、国内協力者が親族の場合は国内協力者  
の氏名および第3号被保険者との続柄を図<例1>のように記入してください。
- ⑨第3号被保険者  
になった日 : 第3号被保険者に該当した日付を記入してください。  
20歳到達により第3号被保険者に該当した場合は、20歳になる誕生日の前日を記入してください。
- ⑫第3号被保険者  
でなくなった日 : 死亡の届出の場合は死亡日の翌日を、それ以外の場合は非該当になった日を記入してください。  
死亡の届出の場合、①「氏名」欄に第3号被保険者の氏名を記入し、⑭「備考」欄に届出者(第2号  
被保険者)の氏名を記入してください。 ※海外居住中、海外特例要件に該当しなくなったときや離婚等により被扶養配偶者  
でなくなったときなどには第3号被保険者ではなくなりますので、⑫「第3号被保険者でなくなった日」欄および⑬「理由」  
欄(「6. その他」に理由)を記入してください。
- ⑭備考 : 第3号被保険者等の氏名・生年月日・性別に変更(訂正)がある場合は、非該当(変更)を○で  
囲んでください。変更(訂正)前の情報と変更年月日は図<例2>のように記入してください。
- ⑮海外特例要件に  
該当した日 : 海外居住者が海外特例要件に該当した日を記入してください。
- ⑰海外特例要件に  
非該当となった日 : 海外居住の第3号被保険者が、海外から転入して引き続き第2号被保険者である配偶者に生計を維持  
されているときなどには、海外特例要件に該当しなくなったことの届出が必要です。海外から国内  
に転入したときは転入日(日本に住所を有することになった日)を記入してください。  
なお、海外居住中に海外特例要件に該当しなくなったときは、⑫「第3号被保険者でなくなった日」欄に記入してください。

<例1>

⑭	海外住所: ○○○ ○○○○○ 国内協力者: 国年 一郎(父)
---	--

<例2>

⑭	変更前氏名 コクネン サンコ 国年 三子 変更年月日 令和元年6月1日
---	---

### <海外居住の第3号被保険者の方へ>

海外居住時の海外特例要件に該当する第3号被保険者の方は、海外居住中、[海外特例要件に該当しなくなったとき][配偶者である第2号被保険者が資格喪失をしたとき][当該第2号被保険者に生計を維持されなくなったとき]などには、第3号被保険者の資格喪失の届出が必要です。

なお、資格喪失後も引き続き海外居住する場合、20歳以上65歳未満の日本国籍を有する方は国民年金に任意加入が可能です。

また、日本に住所を有したときや海外特例要件の事由を変更したときにも届出が必要です。